

※医療・教育ルートへの配信をお願いします。
※本紙1枚、添付チラシ2枚の計3枚をお送りします。



藤田医科大学
FUJITA HEALTH UNIVERSITY

【告知のお願い】

がんって遺伝するの？ ゲノムって何？ 遺伝子検査で何がわかるの？
市民公開講座「がんとゲノムと遺伝のはなし」開催
～11月9日（土）14時、名古屋駅前ウインクあいち～

藤田医科大学（愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98 学長：湯澤由紀夫）は、遺伝性がん（遺伝性腫瘍）に焦点を当てた市民公開講座「がんとゲノムと遺伝のはなし」を11月9日、名古屋駅前のウインクあいちで開催します。【参加無料／事前申し込み優先（残席があれば当日受付も可）】

がん全体のうち、およそ5～10%が遺伝性のがんといわれています。これは全国で毎年5万人～10万人が遺伝性がんと診断される可能性があることを意味します。一方で、遺伝性がんについての認知度は高いとはいえ、「うちはがん家系だから」という人でも、詳しく理解できていることは非常に少ないのが実情です。

本公開講座では、本学先端ゲノム医療科の須藤保教授ら、遺伝性がんを診療・研究する3人の医師が登壇し、遺伝するがんとは何か、リスクを減らすにはどうすればよいか、遺伝子検査で何がわかるのか——などの情報を分かりやすい言葉で解説。多くの市民の方に、遺伝性がんのリスクを知っていただくことで早期発見や予防につなげることを目的としています。

つきましては多くの市民の方にご参加いただきたく、短信やインフォメーションでの告知掲載をよろしくお願いたします。

藤田医科大学 市民公開講座「がんとゲノムと遺伝のはなし」

開催日時：2024年11月9日（土）14:00～15:30

会場：ウインクあいち13階1301会議室
（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

プログラム：「がんを設計図から読み解く」

藤田医科大学 先端ゲノム医療科 教授 須藤保

「我が家はがん家系？」同 講師 植野さやか

「遺伝子検査は受けた方がいいの？」同 助教 浦川優作

参加料・申し込み：参加無料

事前申し込み優先（残席があれば当日受付も可）

問い合わせ先 藤田医科大学病院 がんセンター

TEL 0562-93-9789



別紙にて上記チラシ（表裏2枚）を添付

〈本プレスリリースに関するお問い合わせ先〉 学校法人 藤田学園 広報部

TEL:0562-93-2868・2492 FAX:0562-93-4597

MAIL: koho-pr@fujita-hu.ac.jp

愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98

HEREDITY

遺伝のはなし

GENOME

ゲノムと

CANCER

がんと

突然より事前。知ることは予防の第一歩。

藤田医科大学

市民公開講座

日にち

2024.11/9 (土)

会場

ウインクあいち 会議室1301

講演者

須藤 保 教授 (先端ゲノム医療科)

植野 さやか 講師 | 浦川 優作 助教

13:30

開場

14:00~14:05

ごあいさつ

14:05~14:25

がんを設計図から読み解く

須藤 保 教授 (先端ゲノム医療科)

14:30~14:55

我が家はがん家系?

植野 さやか 講師

15:00~15:15

遺伝子検査は受けた方がいいの?

浦川 優作 助教

15:20

ごあいさつ・アンケート

お申込みは
事前登録が
おすすめです



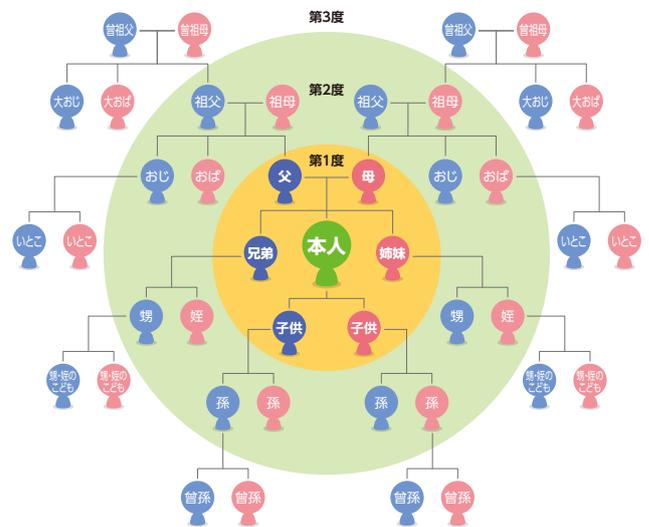
そもそも がんってなに？

私たちの体は、必要に応じて細胞分裂(コピー)を繰り返し、細胞の中にある遺伝子も一緒にコピーされます。遺伝子が加齢や何らかの原因で傷ついたり、ミスコピーされたりすると、正常の細胞からがん細胞へと変化していきます。がん細胞は、まわりにある正常な細胞や、臓器の働きを阻害し、栄養を奪って増殖していきます。現在では患者さん個々のがん遺伝子情報を調べ、治療方針に取り入れる「がんゲノム医療」も始まっています。

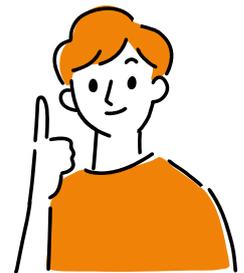


がんは遺伝する？

「うちはがん家系」などよく耳にしますが、がんは遺伝するのか?に対する答えは、乳がん・卵巣がん・大腸がん・膵がん・泌尿器がん等、がんの種類によっては「遺伝との関連が深い」と言えます。これを「遺伝性腫瘍」といい、特定の遺伝子に特徴があるとがんにかかる可能性が非常に高くなります。がん患者さんの5~10%にこのような遺伝子の特徴が見つかります。ここで誤解しないでほしいのが、遺伝=100%がんになる、ということではないのです。がん自体は遺伝しません。「がんにかかりやすい遺伝子の特徴」を受け継いだということです。遺伝はあなたやご両親のせいではなく、生まれ持った特徴なのです。遺伝子の特徴を知っていると、自分はもちろん、血のつながった家族や親族にも、リスクを伝えられたり、予防や早期発見など対策が取れるようになります。



遺伝の可能性を考える時には
幅広い家族の情報が
必要なんですね。



遺伝性がんの特徴って？

様々なケースがあるので全てではありませんが、以下のような例があります。

- 自分、または血縁の家族が若年でがんになった
- 家族にひとりで何度もがん罹患した人がいる
- 血縁の家族内に、特定のがんに罹患した人が何人もいる



藤田医科大学
FUJITA HEALTH UNIVERSITY

〒470-1192

愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1番地98

TEL. 0562-93-2000(代表)

<https://www.fujita-hu.ac.jp>

